

Scopus 2007 年 4 月リリースの新機能

2007 年 4 月 15 日（日）と 4 月末に予定されているバージョンアップにより、著者検索や引用分析の機能が更に使いやすくなります。主な変更点をご紹介します。

1. Author Search 機能に、機関名との組合せ検索と検索結果の絞込み機能が加わります。（4 月末リリース予定）
2. 複数の著者 ID をグループ化して、My Authors として保存できる機能が加わりました。
3. Citation Tracker で分析できる文献数が 2,000 件、ダウンロード方式では 5,000 件に拡大されました。
4. 検索結果画面のまま、それぞれの文献の抄録情報を表示できるようになりました。

付録：検索式作成時の変更についての注意点 ダブルクォテーションを使った検索方法

1. Author Search に、機関名との組合せ検索と検索結果の絞込み機能が加わります。（4 月末リリース予定）

- 著者の姓名のみでなく、所属機関情報も検索の条件として加えられるようになります。これにより、別機関の同姓同名の著者情報が検索結果に混ざらなくなるので、目的とする著者をより簡単にみつけれられるようになります。
- Author Search の結果画面には、その著者が発表したジャーナルタイトル、所属機関、都市、国、分野別にクラスタ化された一覧が表示されます。これにより、検索結果の概観を一覧して、簡単に絞込みができるようになります。
- Author Search の結果画面のまま、それぞれの著者の最新文献タイトルを表示できます。これにより、著者の文献一覧や詳細ページにアクセスしなくてもより簡単に著者を確認できます。

著者検索画面

- ① 著者名（姓、名またはイニシャル）と著者の所属機関名を入力して、**Search** ボタンをクリックします。

注：著者名だけの検索は可能ですが、機関名だけの検索はできません。Basic Search で検索対象フィールドを Affiliation（機関）にしてご使用ください。

著者検索結果ページ

- ② Author Search の結果画面に Refine Results が表示されます。ジャーナル、所属機関、都市、国、分野など、絞込みたい項目を選択して、**Limit to**（限定）または **Exclude**（除外）ボタンをクリックします。
- ③ **Show last title** をクリックすると、その著者の最新文献タイトルが表示されます。

2. 複数の著者IDをグループ化して、My Authorsとして保存できる機能が加わりました。

- 著者詳細情報画面上から、複数にわかれてしまっている著者IDをグループ化して表示できる機能が加わりました。これにより、1人の著者として論文リストを作成したり、引用分析を行ったりすることが簡単にできます。また、グループ化した情報をMy Authorsとして保存しておくことも可能です。

※ グループ化した著者IDを保存するには、ユーザー登録が必要です(ユーザー名とパスワードはサイエンスダイレクトと共通です)。登録はどなたでも簡単に実施できます。ユーザー登録方法についてはこちらをご参照ください。<http://japan.elsevier.com/scopusupport/#05>

※※My Authorsの設定は、登録IDでログインした個人の環境でのみ有効です。データベースそのものに反映させるには、[Feedback](#)ボタンからの変更依頼が必要です。

著者検索結果画面

Author Results: 5 Page 1 of 1

1. **Tonegawa, Susumu** [Details](#) [Documents](#) [Subject Area](#) [Affiliation](#)

① Author Search の検索結果画面の著者一覧から目的の著者を探して、[Details](#) リンクをクリックします。

著者詳細情報画面

Tonegawa, Susumu [Find unmatched authors](#) [Feedback](#) [Print](#) [E-mail](#)

Personal

Name: Tonegawa, Susumu

Other formats: Tonegawa, S., Tonegawa, Susumu

Author ID: 7102571856

Affiliation: Massachusetts Inst. of Technology, Howard Hughes Medical Institute Cambridge United States

Research

Documents: 229 [Add to list](#)

Cited By: 13781 [Citation tracker](#)

Co-authors: 150 (maximum 150 co-authors can be displayed)

Web Search: 10

Subject Area: Biochemistry, Genetics and Molecular Biology; Medicine; Neuroscience; More...

[Find unmatched authors](#) ②

② 別の著者IDに分かれている著者情報を探すために、[Find unmatched authors](#) リンクをクリックします。

Hide unmatched authors: Select one or more authors and click **Group with author**.

Author Results: 6 of 14 [Show full list](#) Sorted on: best fit with author

Group with author Select: All Page

1. **Tonegawa, Susumu** [Documents](#) [Subject Area](#) [Affiliation](#)

2. **Tonegawa, Susumu** [Documents](#) [Subject Area](#) [Affiliation](#)

③ 該当する著者のチェックボックスを選択して、[Group with author](#) ボタンをクリックします。

Research

Documents: 229 [Add to list](#) **Total including 2 grouped Authors: 231** [Add to list](#)

Cited By: 13781 [Citation tracker](#) **13895** [Citation tracker](#) ④

Co-authors: 150 (maximum 150 co-authors can be displayed) **150** (maximum 150 co-authors can be displayed)

Web Search: 10

Subject Area: Biochemistry, Genetics and Molecular Biology; Medicine; Neuroscience; More...

Grouped Authors

You have grouped 2 unmatched authors with Tonegawa, Susumu. To store this group in my profile, click **Save group**.

Save group [Feedback](#) ⑤

④ グループ化した著者の情報と合算した文献数、被引用数、共著者数などが表示されます。

⑤ グループ化した著者の情報が表示されます。ここから、更に追加、または削除できます。

⑥ グループ化した著者の情報を保存するには、著者IDのチェックボックスを選択して、 [Save group](#) をクリックします。

⑦ Scopus データベース上でIDの統合を行いたい場合は、著者IDのチェックボックスを選択して [Feedback](#) ボタンをクリックすると、依頼画面が表示されます。

History

Publication range: 1973-Present

Source history: [Advances in Experimental Medicine and Biology](#) [documents](#)

[Alcoholism: Clinical and Experimental Research](#) [documents](#)

[Annals of the New York Academy of Sciences](#) [documents](#)

[More...](#)

※ 著者の投稿履歴が表示されます。4月末のリリース後は、著者の所属機関の履歴も表示されます。

3. Citation Tracker で分析できる文献数が 2,000 件、ダウンロード方式では 5,000 件に拡大されました。

- Scopus の画面上で実行できる Citation Tracker の文献数が、1,000 件から 2,000 件に拡大されました。
- Citation Tracker の分析対象となる文献数が 2,001-5,000 件までの場合は、別途サイトからダウンロードすることができるようになりました (CSV 形式)。

Citation Tracker 依頼画面

Request Citation Tracker

This Citation Tracker is only available as a CSV file download.
Choose your preferences and click **Send**.
We will send you a link to the Citation Tracker as a comma separated file, (.csv e.g. Excel) file once it is ready to view.

(* = Required Fields) [Privacy Policy](#)

E-mail Address: *

Date Range: to

E-mail Format: HTML TEXT

Note: Once generated, the citation tracker will be available for 7 days.

2,000 件を超える文献を選択して、
 ボタンをクリックすると、
分析を依頼する画面が表示されます。

- ① E-mail アドレス、引用分析を実施したい年の範囲、メールの受領形式 (HTML もしくはテキスト) を指定して、 ボタンをクリックします。

メールに、CSV がダウンロードできるサイトの URL が表示されますので、7 日以内にダウンロードしてください。
※メールは通常数時間で届きます。サーバーが混み合っている場合は、数日かかることもありますので、ご了承ください。

4. 検索結果画面のまま、それぞれの文献の抄録情報を表示できるようになりました。

検索結果画面のまま各文献の抄録をみることができるようになりました。これにより、画面を移動することなく、簡単に文献の確認ができるようになりました。

Results: 10,076

Search within results

Select: All Page 1 to 20

Document (sort by relevance)	Author(s)	Date	Source Title	Cited By
1. <input type="checkbox"/> An in vitro model for long-term hepatotoxicity testing utilizing rat hepatocytes entrapped in micro-hollow fiber reactor	Shen, C., Zhang, G., Meng, Q.	2007	Biochemical Engineering Journal 34 (3), pp. 267-272	0

1. **An in vitro model for long-term hepatotoxicity testing utilizing rat hepatocytes entrapped in micro-hollow fiber reactor** Shen, C., Zhang, G., Meng, Q. 2007 Biochemical Engineering Journal 34 (3), pp. 267-272

A long-term hepatocyte model in vitro is preferable for chronic hepatotoxicity research because hepatocytes in this model of culture can preserve liver-specific functions for long period. Micro-hollow fiber reactors (MHFR), composed of polysulfone (PS) hollow fibers with a molecular weight cut-off 100 kDa, were applied to test the hepatotoxicity of acetaminophen, isoniazid and rifampicin, respectively. Monolayer culture was used as a control model for hepatocyte culture. It was found that hepatocytes within MHFR were more sensitive to toxicity of acetaminophen (0.38-1.51 g/L) than those in monolayer cultures. Furthermore, significant hepatotoxicity of isoniazid (15 mg/L) and rifampicin (10 mg/L) were detected in hepatocytes cultured in MHFR but not detected in hepatocyte monolayer, which could be due to well-preserved drug metabolizing enzymes in MHFR. These results indicate that the MHFR may be an effective model for long-term hepatotoxicity research in vitro. © 2006 Elsevier B.V. All rights reserved.

付録：検索式作成時の変更についての注意点 ダブルクォテーションを使った検索方法

ダブルクォテーションで一語または複数のキーワードを囲んだ検索を実行すると、完全一致検索が実行されるようになります。以下に事例を紹介します。

- 複数のキーワードのフレーズ検索の場合
例："red apple"で検索すると、red appleのみを検索します。
red applesなどの複数形を考慮したい場合には、以下のように検索してください。
OR検索で列挙する： "red apple" or "red apples"
近接演算子 pre/0 を使用する： red pre/0 apple
※今までは、ほとんどの名詞の複数形や所有格も自動的に検索する仕様となっていました。
- ストップワード、句読点、特殊文字も検索したい場合
例："C++"のように特殊文字の+を含む単語も、ダブルクォテーションで囲むことで検索できるようになりました。